

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果の公表

建築物の耐震改修の促進に関する法律附則第3条第3項において準用する同法第9条の規定に基づき、公表します。

令和2年11月

大阪府

目次

1 附表	耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価	1~2
2 用途ごとの公表一覧表	小学校、中学校、中等教育学校の前期過程若しくは特別支援学校	3~29
	体育館(一般公共の用に供されるものに限る。)	30
	ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設	31
	病院又は診療所	32
	集会場又は公会堂	33
	百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗	34
	ホテル又は旅館	35
	幼稚園又は保育所	36
	保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物	37

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性		
			I	II	III
1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)		$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.6 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法		—	—	$1.0 \leq I_s/I_{SO}$
3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)		$I_s/I_{SO} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.15$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{SO}$ かつ $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$
					$1.25 < C_T \cdot S_D$
4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版)		$I_s/I_{SO} < 0.5$ 又は $C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{SO}$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$
5-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)	鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{SO} < 0.5$ 又は $C_T \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot G \cdot U$	左右以外の場合	$1.0 \leq I_s/I_{SO}$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_T \cdot S_D$
5-2		鉄骨が非充腹材の場合			
6	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」		$I_s < 0.3$ 又は $q < 0.5$	左右以外の場合	$0.7 \leq I_s$ かつ $1.0 \leq q$
7	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法		—	—	$1.0 \leq I_s/I_{SO}$
8	一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」		—	—	要件を全て満たす
9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号)並びにこれに基づく命令及び条例の規定(構造耐力に係る部分(構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。))に限る。)に適合するものであることを確認する方法		—	—	確認できる

- I. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

- (※) 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。
いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては
損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。
- (※) I_{s0} については備考欄に特記がない限り、0.6とする。
- (※) Z、G、Uについては備考欄に特記がない限り、1.0とする。

小学校、中学校、中等教育学校の前期過程若しくは特別支援学校

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
1	豊能町立吉川中学校	①棟 (北棟)	豊能郡豊能町東ときわ台1-3-2	中学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		②の一部 (東棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.99$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		③棟+ ②の一部 (南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
2	摂津市立三宅柳田小学校	①棟 (北棟)	摂津市学園町2-9-1	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.47$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		②棟 (東棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.72$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		③棟 (南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.14$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
3	摂津市立千里丘小学校	①棟 (西棟)	摂津市千里丘3-15-4	小学校	3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_T \cdot S_D=0.70$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		⑮棟 (南棟)			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.71$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		⑳棟 (北・西棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		22棟 (北・東棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.70$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		23棟 (北・中央棟)			2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{SO}=1.59$	$I_s/I_{SO}=1.0$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.8$	
4	摂津市立鳥飼小学校	②⑫棟 (北棟)	摂津市鳥飼下1-7-1	小学校	3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{SO}=1.04$ 、 $C_T \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		⑯棟 (西・南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		③棟 (西・北棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
5	摂津市立第二中学校	①棟 (西棟)	摂津市鳥飼八防2-1-1	中学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.89$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.77$ $U=1.1$	
		③棟 (中央棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.15$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.87$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	
		⑤棟 (東棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.77$ $U=1.1$	
		⑫棟 (南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
6	摂津市立鳥飼西小学校	①棟 (北棟)	摂津市鳥飼西3-200	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑧棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.72$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑧棟 (渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑮棟 (給食室棟)			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
7	摂津市立第四中学校	①棟 (北棟)	摂津市東別府4-203-1ほか	中学校	9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
		②棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑥棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.23$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.45$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
8	摂津市立別府小学校	⑦棟 (体育館棟)	摂津市東別府5-1-33	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.67$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑧棟 (中央・南棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{S0}=1.11$ 、 $C_T \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑧棟 (中央・西棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{S0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑧棟 (中央・西棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{S0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑨棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.88$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
9	摂津市立味生小学校	①棟 (北棟)	摂津市一津屋2-19-1	小学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{S0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑭、⑮棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑯棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.71$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
10	摂津市立摂津小学校	①棟 (南棟)	摂津市三島3-25-1ほか	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.52$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑦棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{S0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		⑬⑭棟 (西棟)			2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{S0}=1.16$	$I_s/I_{S0}=1.0$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.8$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
						現状値	目標値	内容	実施時期		
11	摂津市立第一中学校	①棟 (北棟)	摂津市南千里丘 540-2	中学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.33$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		②棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		③棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		渡り廊下A (北側)			1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.77$ 、 $q=3.09$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		
		渡り廊下B (南側)			1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.97$ 、 $q=3.89$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		
12	島本町立第三小学校	A棟 (中央棟)	三島郡島本町桜井 2	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.24$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	建替え	平成29年6 月着工 令和3年10 月完了	$I_{s0}=0.7$ U=1.1
		B棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.57$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修		$I_{s0}=0.7$ U=1.1
		C棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.83$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.42$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$			$I_{s0}=0.7$ U=1.1
13	島本町立第四小学校	④棟 (東棟)	三島郡島本町高浜 80-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	
		①棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.55$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	
14	島本町立第二中学校	①-1、①-2 (北棟)	三島郡島本町東大 寺4-150	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	
		⑫ (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	
		給食室棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要		
15	島本町立第一小学校	②-1 (北棟)	三島郡島本町広瀬 1-826-2ほか	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.58$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	
		⑭-1、2、3、4 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.44$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	
		⑰ (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	
16	島本町立第一中学校	③棟 (西棟)	三島郡島本町水無 瀬1-703-1ほか	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.87$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	
		⑬棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ U=1.25	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
17	大東市立泉小学校	(校舎15) (北・北棟)	大東市泉町1-246-3	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.36$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		(校舎18) 校舎A (北・南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		(校舎19) 校舎C (渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.27$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		(校舎9) 校舎B (中央・北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		(校舎17-1,2の一部,3) 校舎D、E (南・北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		(校舎17-2の一部,4,5) 校舎D、E (南・南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		EV棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
18	大東市立三箇小学校	③棟 (南棟)	大東市三箇1-322-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		④-1,2棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		④-1棟 (西棟)			1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=2.00$ 、 $q=8.00$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	
19	大東市立住道南小学校	7-1,7-2 (中央棟)	大東市末広町996-7	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑦-3号棟 (東・北棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑦-5号棟 (東・南棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		7-4,7-6 (西・北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.65$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑪号棟 (西・南棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ 、 $C_T \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
20	大東市立住道中学校	⑧-1、⑧-2 (東・北棟)	大東市末広町1070	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑨-1 (東・南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑩-1、⑩-2、⑩-3、⑩-4、⑩-5 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		22-1、22-2 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.64$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑪(西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.91$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.46$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
21	大東市立南郷小学校	⑥-1・2(南)棟 (南棟)	大東市太子田1-107	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑥-2(北)~5棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑦-1~3棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		EV棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
22	大東市立谷川中学校	①-1、①-2棟 (西棟)	大東市谷川2-75	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.16$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.41$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑥-1、⑥-2棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①-1棟、①-2棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
23	大東市立氷野小学校	大東市大東町101	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.63$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要		
24	大東市立四条中学校	大東市寺川2-504	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要		
25	大東市立四条北小学校	大東市西楠の里町362	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=2.66$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=2.02$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.24$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.37$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
26	大東市立四条小学校	①棟 (南棟)	大東市野崎4-206-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		②棟 (北・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑦棟 (北・中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑩棟 (北・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		②-1棟 (下足室棟)			1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=2.12$ 、 $q=8.48$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	
27	大東市立灰塚小学校	①-1、①-2、①-3、①-4棟 (北棟)	大東市灰塚1-31	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		②-1、②-2、②-3、②-4棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		EV棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
28	大東市立深野中学校	⑦管理教室棟 (中央棟)	大東市深野1-131-1	中学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑨管理教室棟 ⑮特別普通教室棟 (南棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.48$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		20棟 (北棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		24棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.77$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=1.26$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		EV棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
29	大東市立深野小学校	①号棟 (南棟)	大東市深野3-64-5	小学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑨-1 (北棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_T \cdot S_D=0.38$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑨-2、⑨-3棟 (東棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑨-4、⑨-5号棟 (中央棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.36$ 、 $C_T \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
30	大東市立北条中学校	②-1、②-2、②-3棟 (北棟)	大東市北条2-881	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①-1、①-2、①-3 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑧-3、⑧-4 (南・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.68$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑦、⑧-1、⑧-2棟 (南・中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑪ (南・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		EV棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
31	大東市立北条小学校	A棟 (南棟)	大東市北条6-1414	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		B棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		C棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		D棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		E棟 (渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		EV棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
32	大東市立諸福小学校	①-1、①-4棟 (西棟)	大東市諸福1-10	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①-1、①-2、①-3棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①-1、①-7棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑤-1、⑤-2棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.45$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①-1、①-5、①-6、①-7棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
33	大東市立諸福中学校	①-1、①-2、①-3、①-4 (東棟)	大東市諸福5-312	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑩-1、⑩-2、⑩-3、⑩-4 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.41$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		EV棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
34	四條畷市立四條畷中学校	四條畷市岡山東5-86ほか	中学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_T \cdot S_D=0.36$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
35	四條畷市立忍ヶ丘小学校	A管理特別教室棟 (北棟)	四條畷市岡山東5-153	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		B普通教室棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		C普通教室棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		EV棟			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
36	四條畷市立西中学校	A棟 (西棟)	四條畷市大字部屋285-21ほか	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.36$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		B棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.72$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		C棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.49$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
37	四條畷市立岡部小学校	A棟 (西棟)	四條畷市砂市1-82-1ほか	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=2.15$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.60$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		B棟 (南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		C棟 (東棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.25$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.90$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
38	四條畷市立四條畷小学校	A棟 (中央棟)	四條畷市大字中野872-1ほか	小学校	3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		B棟 (東棟)			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		C棟 (西棟)			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.44$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
39	四條畷市立南小学校	A棟 (北棟)	四條畷市中野新町762-1ほか	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		B棟 (南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		C棟 (西棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
40	四條畷市立くすのき小学校	A棟 (北棟)	四條畷市二丁通町110	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		B棟 (南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		EV棟			9 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要		
41	四條畷市立南中学校		四條畷市南野5-1067-1ほか	中学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
42	四條畷市立東小学校	A棟 (北棟)	四條畷市南野6-1177ほか	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		B棟 (南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
43	交野市立第二中学校	北館特別教室棟⑦ (北棟)	交野市幾野4-1-1	中学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		特別教室及び普通教室棟② (南棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		管理室及び普通教室棟 (東棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		⑧棟渡り廊下 (中央棟)			1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.82$ 、 $q=3.28$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
44	交野市立私市小学校	管理・普通教室棟① (南棟)	交野市私市9-5-10	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.52$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		特別教室棟② (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
45	交野市立交野小学校	管理・普通教室棟⑥ (中央棟)	交野市私部1-54-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.27$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.61$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		管理・普通教室棟⑤ (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
46	交野市立第一中学校	管理棟③-1棟 (西棟)	交野市私部南3-1-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		普通教室棟② (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.84$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
47	交野市立倉治小学校	①-1~6棟 (南棟)	交野市倉治1-15-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑤棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		普通教室棟④ (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.42$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
48	交野市立長宝寺小学校	普通教室棟① (南棟)	交野市郡津1-43-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		特別・普通教室棟② (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.55$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
49	交野市立郡津小学校	普通教室棟④ (東棟)	交野市郡津4-13-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		管理・特別教室棟①棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.55$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		特別・普通教室棟②-1,2 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
50	関西創価中学校・高等学校	中学棟 (東棟)	大阪府交野市寺3-725-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		図書館棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
51	大阪府立交野支援学校	①-1、①-2棟 (西棟)	交野市寺4-831	特別支援学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
52	交野市立星田小学校	①-1・2棟 (東棟)	交野市星田3-33-4	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		④棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		管理棟③ (中央棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{SO}=1.07$ 、 $C_T \cdot S_D=0.78$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
53	交野市立旭小学校	特別教室棟②-1,2 (西棟)	交野市星田4-18-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.39$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		①棟1,2,3 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
54	交野市立第三中学校	①棟 (北棟)	交野市星田8-67-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.52$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		⑦-1・2棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		⑧棟 (渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.13$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.49$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
55	交野市立藤が尾小学校	西普通教室棟② (北棟)	交野市星田北2-45-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.71$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		管理・普通教室棟① (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		③棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
56	交野市立岩船小学校	特別・普通教室棟⑤-1,2,3,4 (北棟)	交野市森北1-25-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		渡り廊下棟② (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		普通教室及管理棟① (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
57	柏原市立堅下南小学校	①-1,2	柏原市安堂町710	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.53$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
58	柏原市立玉手小学校	③ (西棟)	柏原市円明町1-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.44$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	
		⑦-1、2、3 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.57$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$
		⑦-4、② (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{SO}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_S/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{SO}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
59	柏原市立国分小学校	②-1,2,3 (南棟)	柏原市国分本町6-11-4	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.62$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		③-1 (中・北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.19$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.89$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		③-2 (中・南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑬ (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.49$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		22 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
60	柏原市立柏原小学校	⑩-1 (北棟)	柏原市大正1-9-53	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.84$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑩-2 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑭-1,3 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.67$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	
		⑭-2 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.49$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑰ (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
61	柏原市立柏原中学校	③-1,2 (西棟)	柏原市堂島町1-28	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修済	$I_{s0}=0.7$
		⑬ (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修済	$I_{s0}=0.7$
		⑰-1 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修済	$I_{s0}=0.7$
62	柏原市立堅下北中学校	① (南棟)	柏原市平野2-403-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		③-1,2 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
63	柏原市立堅下北小学校	①-1、①-2、①-3 (北棟)	柏原市法善寺4-359-5	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		② (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		④-1,2 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
64	富田林市立高辺台小学校	1棟 (東・中棟)	富田林市高辺台3-1-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		2棟 (西・南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		3棟 (東・北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		7棟 (東・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		11棟 (西・北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		13棟 (渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		14棟 (東・南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		15棟 (西・中棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		16棟 (西・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.24$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.41$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
65	富田林市立金剛中学校	5棟 (北棟)	富田林市寺池台1-1-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.61$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		10棟 (中央棟)			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
		11棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		12棟 (給食棟)			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
		13棟 (西棟)			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
66	富田林市立寺池台小学校	A棟・B棟 (北棟)	富田林市寺池台4-3-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		C棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=2.74$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.68$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
					現状値	目標値	内容	実施時期	
67	富田林市立伏山台小学校22棟、23棟	富田林市伏山2-1-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
68	富田林市立藤沢台小学校	富田林市藤沢台2-3-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
69	富田林市立葛城中学校	富田林市藤沢台3-4-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.85$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.45$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
70	河内長野市立加賀田中学校	河内長野市石仏570	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.36$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
71	河内長野市立石仏小学校	河内長野市石仏662	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.54$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.17$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
72	河内長野市立千代田中学校	河内長野市市町1367-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
				4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
73	河内長野市立三日月小学校	16-2, 3, 4棟、 16-7, 8棟 (東棟)	河内長野市上田町 380	小学校	9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
		3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_T \cdot S_D=0.42$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		3			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_T \cdot S_D=0.47$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
74	河内長野市立小山田小学校	1-1, 2, 3, 4, 5 棟 (北棟)	河内長野市小山田 町590-1	小学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_T \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.64$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
75	河内長野市立加賀田小学校	12-1, 2, 3棟 (中央棟)	河内長野市加賀田 568-1	小学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.60$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.71$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
76	河内長野市立千代田小学校	6-2棟 (西棟)	河内長野市木戸町 649	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.42$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.87$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
77	河内長野市立楠小学校	13-1, 2, 3棟 (北棟)	河内長野市楠町東 1011	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.72$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.47$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
78	河内長野市立西中学校	1-1棟 (北棟)	河内長野市下里町 257-3	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		4			一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.32$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.44$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
79	河内長野市立天野小学校	13-1, 2, 3, 4, 5棟(A) (北棟)	河内長野市下里町 365	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		13-1, 2, 3, 4, 5棟(B) (中央・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		13-6棟 (中央・西棟棟)			1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_S=0.81$ 、 $q=3.25$	$I_S=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	
		12-1, 2, 3, 4棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.58$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
80	河内長野市立長野小学校	21-1, 21-2, 37-1棟の一部 (南棟)	河内長野市西代町 14-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.18$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		11-1, 11-2, 11-3, 11-4棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.67$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		7-1, 7-2棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		37-1棟の一部 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.57$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
81	河内長野市立東中学校	20-3, 4, 5, 6, 7, 8棟 (西棟)	河内長野市日東町 26-1	中学校	9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
		31-1, 2棟 (南棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_T \cdot S_D=0.35$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		32-1, 2棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$
		1棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_S/I_{S0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_S/I_{S0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{S0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
82	河内長野市立長野中学校	22棟 (東棟)	河内長野市本多町3-1	中学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.35$ 、 $C_T \cdot S_D=0.97$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		19-1, 4, 5棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.36$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		30棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.49$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		5-1, 2, 3棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		6-1, 2棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		37棟 (渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
83	松原市立松原北小学校	北棟⑩棟	松原市阿保1-103	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		東棟⑫棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.69$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		渡り棟22棟			2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}=1.44$	$I_s/I_{s0}=1.0$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.9$
		南棟東⑬棟			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		南棟西⑭棟			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		渡り廊下棟			1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.86$ 、 $q=3.44$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	
84	松原市立松原第五中学校	西棟③棟	松原市天美我堂3-124-2	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		南棟⑥棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
85	松原市立天美西小学校	南棟①棟	松原市天美西6-238	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.87$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		北棟⑥棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.33$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		渡り廊下棟			1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.72$ 、 $q=1.45$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
86	松原市立天美北小学校	北棟③棟	松原市天美東4-240-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		渡り廊下棟			6	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s=0.73$ 、 $q=1.20$	$I_s=0.7$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	
		南棟①棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.42$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		渡り棟⑧棟			2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}=1.28$	$I_s/I_{s0}=1.0$	耐震改修不要	$I_{s0}=1.00$
87	松原市立天美小学校	北棟西④棟	松原市天美東8-12-22	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.84$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		北棟東⑥棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.55$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		本棟⑤棟(西・南側)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		西棟⑦棟(北側)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
88	松原市立天美南小学校	北棟①棟	松原市天美南1-108	小学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_T \cdot S_D=0.41$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		東棟⑱棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
89	松原市立恵我小学校	北棟西⑧棟	松原市大堀3-191	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.59$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		北棟東⑫棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.58$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		東棟⑨棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.41$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
90	松原市立松原第六中学校	渡り棟③棟	松原市岡1-340	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		北棟⑧棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.68$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
91	松原市立河合小学校	本・東棟①棟	松原市河合2-405	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		西棟④棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.54$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
92	松原市立松原東小学校	南棟東①棟	松原市柴垣2-23-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		南棟西⑦棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		北棟⑤棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		渡り廊下棟			1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.72$ 、 $q=1.08$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
93	松原市立松原中学校	西棟⑧棟	松原市新堂1-604	中学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.56$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		東棟⑬棟・渡り棟⑱棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		北棟⑳棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.53$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
94	松原市立松原小学校	北棟⑮棟	松原市新堂2-683	小学校	3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.13$ 、 $C_T \cdot S_D=0.44$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟⑱-1棟(南側)			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.23$ 、 $C_T \cdot S_D=0.56$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟⑱-2棟(北側)			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.39$ 、 $C_T \cdot S_D=0.57$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟⑱-3棟(西棟)			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_T \cdot S_D=1.03$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
95	松原市立松原西小学校	南棟⑮棟	松原市新堂5-57	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.30$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=1.02$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		北棟⑯棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.59$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		渡り棟⑱棟			8 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」	要件を全て満たす	要件を全て満たす	耐震改修不要		
		渡り廊下棟			1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.93$ 、 $q=1.32$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		
96	松原市立中央小学校	北棟⑩棟	松原市田井城3-72	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.64$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		北棟北⑭棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.32$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟⑪棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.17$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		渡り棟⑱棟			7 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第1次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}=1.07$	$I_s/I_{s0}=1.0$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.9$	
		渡り廊下棟			1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.83$ 、 $q=2.04$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		
97	松原市立松原第三中学校	南・東・北棟①棟	松原市東新町3-137	中学校	3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		西棟⑫棟			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_T \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
98	松原市立恵我南小学校	西棟①-A棟	松原市一津屋1-50-4	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.46$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟①-B棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.46$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
99	松原市立松原第四中学校	南棟西①棟	松原市別所3-47	中学校	3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.36$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟中⑨棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		北棟③棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.17$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.57$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		EV棟			9 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要		
100	松原市立布忍小学校	北棟③棟(1・2階)	松原市南新町1-78	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		北棟③棟(3階)			6 「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s=0.76$ 、 $q=1.36$	$I_s=0.7$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		
		東棟⑪棟(1・2階)			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_T \cdot S_D=0.85$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		東棟⑪棟(3・4階)			6 「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s=0.76$ 、 $q=1.46$	$I_s=0.7$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		
		西棟北④棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.54$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		西棟中②棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		西棟南①棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
101	松原市立三宅小学校	北棟⑩棟	松原市三宅中2-55	小学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.06$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.62$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		東棟⑬棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		西棟北⑯棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		西棟南21棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟⑮棟(1・2階)			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.35$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟⑮棟(3・4階)			6 「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s=0.70$ 、 $q=1.00$	$I_s=0.7$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		
102	松原市立松原第二中学校	北棟①棟	松原市三宅西2-518	中学校	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		渡り棟24棟			1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.76$ 、 $q=1.01$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要		
		南棟西⑪棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.57$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
		南棟東⑱棟			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.19$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.55$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
103	藤井寺市立藤井寺北小学校	1号棟 (北棟)	藤井寺市小山3-288-1	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.63$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
104	藤井寺市立道明寺南小学校	6号棟 (北棟)	藤井寺市道明寺4-目-9-18	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.42$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		1号棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		3号棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.53$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
105	藤井寺市立第3中学校		藤井寺市林1-2-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
106	藤井寺市立道明寺中学校	1号棟 (西棟)	藤井寺市林6-9-20	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.65$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		6号棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
107	藤井寺市立藤井寺西小学校	管理・教室棟 ①-1,2棟 (西棟)	藤井寺市藤井寺4-1-57	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.65$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		特別教室棟② -1,2,3棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.60$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑧棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.52$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
108	大阪狭山市立第三中学校	管理教室棟 ①-1棟 (西棟)	大阪狭山市茱萸木2-397	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.72$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		渡り廊下棟 ⑨棟			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=2.38$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.62$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		特別教室棟 ②棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.44$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
109	千早赤阪村立千早小吹台小学校	①-1~5棟 (南・西棟)	南河内郡千早赤阪村大字小吹68-780	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①-6棟 (南・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.17$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.72$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
110	泉大津市立穴師小学校	①-1~3棟 (東棟)	泉大津市我孫子1-539ほか	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		②棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.64$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		④棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
111	泉大津市立楠小学校	①-1~5棟 (南・西棟)	泉大津市我孫子2-29-1ほか	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		③-1~3棟 (南・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.51$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
112	泉大津市立誠風中学校	②-1、②-2棟 (西棟)	泉大津市池浦町140ほか	中学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_T \cdot S_D=0.54$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		③棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑦-1、⑦-2棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑮棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.40$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
113	泉大津市立東陽中学校	①-1棟 (西・北棟)	泉大津市池浦町170ほか	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①-2、3棟 (西・南棟)			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_T \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		②棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.25$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.91$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑯-1、2棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.41$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
114	泉大津市立浜小学校	②棟 (西棟)	泉大津市小松町1ほか	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑬棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.48$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑭棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.62$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
115	泉大津市立小津中学校	①-1、①-4棟 (中央棟)	泉大津市助松町2ほか	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.54$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑦-1、⑦-2棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.69$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑧-1~4棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
116	泉大津市立条東小学校	①-1、①-2棟 (北棟)	泉大津市千原町122-1ほか	小学校	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.17$ 、 $C_T \cdot S_D=0.38$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①-3、①-4棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
117	泉大津市立上條小学校	①棟 (東棟)	泉大津市東助松町3-299ほか	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.08$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.7$
		⑧棟 (西棟)				$I_s/I_{SO}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.7$
118	泉大津市立条南小学校	①-1棟 (南棟)	泉大津市宮町19-1ほか	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.7$
		①-2棟 (西棟)				$I_s/I_{SO}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.7$
		⑥-1、⑥-2棟 (北棟)				$I_s/I_{SO}=1.35$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.7$
119	高石市立高南中学校	①-1A (北・東棟)	高石市綾園5-4-52	中学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.84$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
		①-1B、2棟 (中央・北棟)				$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.89$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.7$
		9棟 (北・西棟)				$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
		8棟 (中央・西棟)				$I_s/I_{SO}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.7$
		⑩-1、2 (南棟)				$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.74$
120	高石市立加茂小学校	中央棟①-1、2 (一部)	高石市加茂3	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
		西棟⑥				$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.53$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
		西棟①-2(一部)				$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
121	高石市立高石小学校	① (南棟)	高石市高師浜3	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
		⑧ (北棟)				$I_s/I_{SO}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.7$
		⑦-1、2、3、4の 一部 (中央棟)				$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.91$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
122	高石市立高陽小学校	①、22の一部 (中央棟)	高石市千代田5	小学校	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
		21 (北棟)				$I_s/I_{SO}=1.21$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
		⑪、⑰-1、2、3 (南棟)				$I_s/I_{SO}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{SO}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要		$I_{SO}=0.75$
		渡り廊下				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.88$ 、 $q=1.93$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
123	高石市立取石小学校	⑰ (中央・東棟)	高石市取石3	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.13$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.90$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		⑱ (中央・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.85$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		④-1 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.53$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		管理棟⑫-1、2 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.13$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
124	高石市立清高小学校	①、④-1 (中央棟)	高石市西取石8	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		⑤ (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		④-2 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.87$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
125	高石市立羽衣小学校	⑩ (北棟)	高石市羽衣3	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		⑭-1 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		⑭-2 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.36$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
126	羽衣学園 中学校舎	本部棟1期 (南棟)	高石市東羽衣1-11-57	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		本部棟2期 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.77$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
127	羽衣学園 体育館		高石市東羽衣1-11-57	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.38$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
128	大阪府立佐野支援学校	管理診断棟 (東棟)	泉佐野市日根野375	特別支援学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
129	泉南市立新家東小学校	1棟 (南棟)	泉南市兎田729-3	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		6棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
130	泉南市立一丘中学校	1棟 (南棟)	泉南市信達市場543-12	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		3棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		4棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.52$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
131	泉南市立信達中学校	1棟 (南・西棟)	泉南市信達牧野 34-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		5棟 (南・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.50$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		9棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.45$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		10棟 (中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
132	泉南市立信達小学校	6棟 (南・東棟)	泉南市信達牧野 705	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		14棟 (南・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		9-1、9-2棟 (西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.24$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.47$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
133	泉南市立泉南中学校	校舎1棟 (西・東棟)	泉南市樽井2-9-1	中学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.44$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		校舎2-1、2-2棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.85$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		校舎5-1、5-2棟 (東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		校舎6-0棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.21$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.94$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		校舎11棟 (西・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.34$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
134	岬町立淡輪小学校	⑩棟 (南・東棟)	泉南郡岬町淡輪 862	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑰棟 (南・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑩棟 (渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑭棟 (北棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.83$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
135	岬町立多奈川小学校	③棟 (体育館棟)	泉南郡岬町淡輪 1624	小学校	6	「屋内運動場等の耐震性能診断基準」	$I_s=0.77$ 、 $q=1.06$	$I_s=0.7$ 、 $q=1.0$	耐震改修不要	
		①棟 (北・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑩棟 (北・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		②棟 (南棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		④棟 (南渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.36$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑤棟 (西渡り廊下棟)			2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法	$I_s/I_{s0}=1.28$	$I_s/I_{s0}=1.0$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.8$
136	岬町立深日小学校	⑫棟 (東・西棟)	泉南郡岬町深日 899	小学校	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.75$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		①棟 (西・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.73$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑬棟 (西・中央棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.44$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑰棟 (西・西棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.49$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑱棟 (東・東棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		⑳棟 (渡り廊下棟)			4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.17$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.58$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.30$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$

体育館（一般公共の用に供されるものに限る。）

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
1	泉佐野市市民総合体育館	A棟 (東棟)	泉佐野市新安松1-6854-6ほか	体育館	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.01$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.45$	$I_s/I_{s0}=1.0$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.75$ $U=1.25$
		B棟 (西棟)				$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.44$	$I_s/I_{s0}=1.0$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.75$ $U=1.25$

ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する運動施設

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
1	大阪府立臨海スポーツセンター	Aゾーン (西棟)	高石市高師浜丁6-1	運動施設	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.80$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.75$
		Bゾーン (東棟)			4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.75$

病院又は診療所

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
1	富田林病院	外来中央診療棟	富田林市向陽台1-3-36	病院	3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.68$ 、 $C_T \cdot S_D=1.05$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要		
		病棟・共同棟			3 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.48$ 、 $C_T \cdot S_D=0.91$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要		
2	近畿大学医学部附属病院 病院棟	SRC造部分 (4~5階の西側部分を除く)	大阪狭山市大野東377-2ほか	病院	5-2 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版) 鉄骨が非充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=0.28$ 、 $C_T \cdot S_D=0.06$	$I_s/I_{s0}=1.0$ 、 $C_T \cdot S_D=0.28$	除却	令和13年4月着工予定 令和14年3月完了予定	別敷地に建替え予定 (令和元年9月着工、令和5年3月完了)
		S造部分 (4~5階の西側部分)			1 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版)	$I_s=0.36$ 、 $q=1.45$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$			
3	近畿大学医学部附属病院 円形棟 (精神病棟)	大阪狭山市大野東377-2ほか	病院	4 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.65$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要			

集会場又は公会堂

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
1	市民会館	A棟 (西棟)	大東市曙町地内	集会場 (その他用途: 公益施設・飲食店)	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$
		B棟 (東・北棟)			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
		B棟 (東・南棟)			9	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法並びにこれに基づく命令及び条例の規定に適合するものであることを確認する方法	確認できる	確認できる	耐震改修不要	
2	四條畷市立市民総合センター	四條畷市中野3-388-6ほか	集会場	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.74$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.7$	
3	藤井寺市市民総合会館	小ホール	藤井寺市北岡1-2-3	集会場	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.08$ 、 $C_T \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		会館棟			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.03$ 、 $C_T \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		訓練・老人・展示棟			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.32$ 、 $C_T \cdot S_D=0.39$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$
		大ホール			3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_T \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$

百貨店、マーケットその他の物品販売業を営む店舗

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考	
					現状値	目標値	内容	実施時期		
1	株式会社マナベインテリアハーツ高槻店	三島郡島本町大字高浜219-1ほか	物販店舗	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.51$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.31$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$			
2	ポップタウン住道1番館	大東市赤井1-283-1	物販店舗 (その他用途: 遊技場)	1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(2011年版)	$I_s=0.31$ 、 $q=1.24$	$I_s=0.6$ 、 $q=1.0$			
3	ダイエーグルメシティ四条畷店	大東市北楠の里69-1	物販店舗	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.64$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		
4	大東サンメイツ一番館	大東市住道2-1-1320-1	物販店舗	5-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=0.58$ 、 $C_T \cdot S_D=0.37$	$I_s/I_{s0}=1.0$ 、 $C_T \cdot S_D=0.25$			
5	ジョイフル国分	柏原市国分本町1-1	物販店舗	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.51$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$			要安全確認計画記載建築物にも該当
6	千代田ショッピングセンター	河内長野市市町1646ほか	物販店舗	3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版)	$I_s/I_{s0}=1.14$ 、 $C_T \cdot S_D=0.68$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$	耐震改修不要		
7	イズミヤ 松原店	松原市上田6-27-3ほか	物販店舗	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=0.30$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.20$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$			
8	イオン金剛店	大阪狭山市半田1-35-1ほか	物販店舗	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.04$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.67$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		
9	貝塚駅前再開発第1ビル	貝塚市近木町1447	物販店舗 (その他用途: ボウリング場・事務所)	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.71$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		

ホテル又は旅館

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
					現状値	目標値	内容	実施時期	
1	大阪府立青少年海洋センター 宿泊管理棟	泉南郡岬町淡輪 6190	ホテル	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ $U=1.25$

幼稚園又は保育所

No	建築物の名称		建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
						現状値	目標値	内容	実施時期	
1	交野市立第三保育所	保育所園舎(北棟)	交野市幾野3-18-1	保育所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.81$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
		幼稚園①校舎(南棟)				$I_s/I_{s0}=2.02$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=1.47$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
2	交野市立第二幼稚園・第二保育所		交野市星田5-2-12	保育所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.05$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
3	泉大津市立穴師幼稚園		泉大津市我孫子1-12-1	幼稚園	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.07$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.76$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
4	泉大津市立条南幼稚園		泉大津市寿町16-16	幼稚園	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.11$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.79$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
5	泉大津市立条東幼稚園		泉大津市千原町2-11-1	幼稚園	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.30$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.95$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
6	泉大津市立かみじょう認定こども園(旧上條幼稚園)	幼児棟①(東棟)	泉大津市東助松町4-8-18	幼稚園	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.25$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.95$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修済		$I_{s0}=0.7$
		幼児棟②(西棟)				$I_s/I_{s0}=1.12$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.86$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修済		$I_{s0}=0.7$
7	泉南市立浜保育所	事務室棟・保育室棟(北棟)	泉南市男里7-1314	保育所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.10$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.82$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
		保育室棟(南棟)				$I_s/I_{s0}=1.30$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.97$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
8	泉南市立鳴滝第2保育所	保育室棟(東棟)	泉南市信達市場1946	保育所	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.09$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.78$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$
		事務所棟・遊戯室棟(西棟)				$I_s/I_{s0}=1.30$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.43$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要		$I_{s0}=0.7$

保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

No	建築物の名称	建築物の位置	建築物の主たる用途	耐震診断の方法の名称	構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果		耐震改修等の予定		備考
					現状値	目標値	内容	実施時期	
1	富田林市庁舎 北館	富田林市常盤町1-1	公益上必要な施設	5-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1997年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=0.66$ 、 $C_T \cdot S_D=0.40$	$I_s/I_{s0}=1.0$ 、 $C_T \cdot S_D=0.25$		
2	泉大津市庁舎	泉大津市東雲町208ほか	公益上必要な施設	5-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第3次診断法」(1997年版) 鉄骨が充腹材の場合	$I_s/I_{s0}=1.02$ 、 $C_T \cdot S_D=0.60$	$I_s/I_{s0}=1.0$ 、 $C_T \cdot S_D=0.25$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$ $U=1.25$
3	泉佐野市役所 市本庁舎	泉佐野市市場東1-295-3	公益上必要な施設	4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版)	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.32$	$I_s/I_{s0}=1.00$ 、 $C_{TU} \cdot S_D=0.3$	耐震改修不要	$I_{s0}=0.75$